

沖縄県立芸術大学大学院生による ピアノコンサート

最果てのロマン Vol.2

～F.ショパンとF.リスト～

2024 10.9(水) 18:30 開演 (18:00 開場)

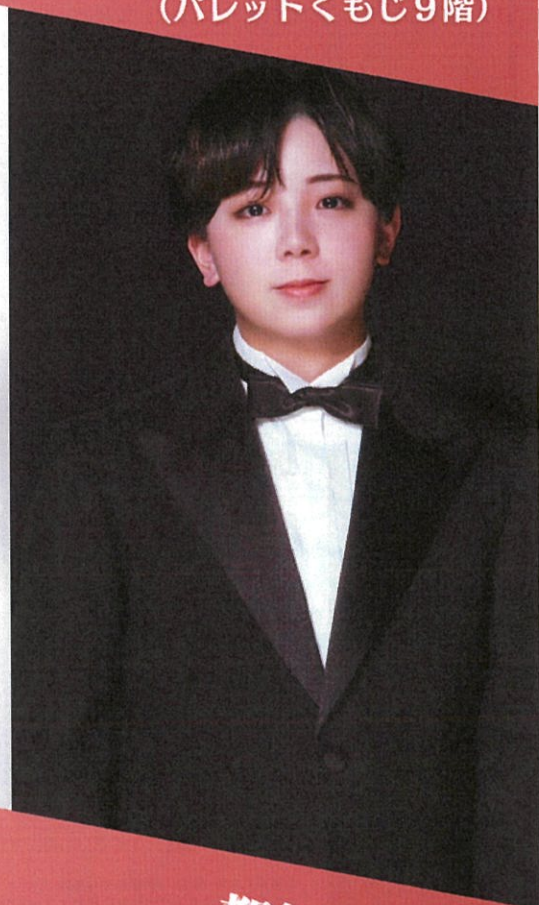
会場 パレット市民劇場
(パレットくもじ9階)



坂田 歩
Sakata Ayumi



勝永 直
Katsunaga Nao



都築 杏
Tsuzuki Anzu

曲目

F.ショパン F.Chopin

4つのマズルカ 作品17 Mazurka Op.17

幻想ポロネーズ 作品61 Polonaise fantasie As-dur Op.61

F.リスト F.Liszt

歌劇「ファウスト」のワルツ(グノー) Valse de l'opéra "Faust" (Gounod) S.407

「ノルマ」の回想 S.394 Réminiscences de "Norma" (d'après Bellini) S.394

ピアノソナタ ロ短調 S.178 Piano Sonata h-moll S.178

入場料

(当日500円増)

一般 1,500 円

高校生以下 500 円

申し込みフォーム



主催 なちゅらむ。

後援 琉球新報 沖縄タイムス

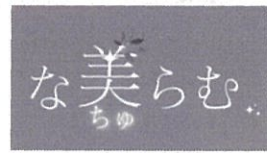
お問い合わせ ▶ naturam2024@gmail.com

080-6940-7473(勝永)

コンサートシリーズ「最果てのロマン」について

沖縄県立芸術大学の大学院生によるピアノコンサート、
2回目となる今回は、F.ショパンとF.リストの作品を取り上げます。
彼らは19世紀ロマン派ピアノ音楽を台頭する2人で、
後世の多くの作曲家・演奏家に影響を与えました。

今回は、華麗な技巧や繊細な感情表現といった
ロマン派音楽の真髄を感じられる楽曲を揃えました。
F.ショパンとF.リストのピアノ音楽を存分にお楽しみください。



グループ「な美らむ。」について

2023年夏に勝永・坂田で結成し、
2024年2月に「最果てのロマン Vol.1～詩による作品集」を開催。
語源「Naturam」は、ラテン語で「自然」の意味であり、
19世紀ヨーロッパの音楽・美術における重要なキーワードである。
そして、沖縄の方言で「美しい」という意味を持つ
「美ら」という言葉を重ね、ひらがなで命名した。

出演者プロフィール



坂田 歩 Sakata Ayumi

兵庫県立西宮高等学校音楽科を経て
沖縄県立芸術大学音楽表現専攻ピアノコースを卒業。
現在、沖縄県立芸術大学演奏芸術専攻ピアノ専修2年次に在学中。
2023年10月、リスト作曲《ピアノ協奏曲第1番》を
沖縄県立芸術大学オーケストラと共演。
これまでに岡田裕子、河内仁志、小杉裕一の各氏に師事。



勝永 直 Katsunaga Nao

静岡県立浜松南高校を経て、
沖縄県立芸術大学音楽表現専攻ピアノコースを卒業。
現在、沖縄県立芸術大学大学院演奏芸術専攻ピアノ専修2年次に在学中。
2023年11月、リスト作曲《死の舞踏～怒りの日によるバラフレス》を
沖縄県立芸術大学オーケストラと共演。
これまでに、堀江絵津子、賀茂美和子、宮本久美子、和田紘平、小杉裕一の各氏に師事。
「なちゅらむ。」代表



都築 杏 Tsuzuki Anzu

埼玉県立大宮光陵高等学校音楽科を経て、
沖縄県立芸術大学音楽表現専攻ピアノコースを卒業。
現在、沖縄県立芸術大学大学院演奏芸術専攻ピアノ専修2年次に在学中。
2023年10月 グリーク《ピアノ協奏曲 イ短調 Op.16》を
沖縄県立芸術大学オーケストラと共演。
これまでに武田美和子、海川千史、小杉裕一の各氏に師事。

「なちゅらむ。」
公式Instagram



@NATURAM_2024

チケットの申し込み方法

【Googleフォームでの予約】

お持ちのGメールアドレスでログインし、
必要枚数などをご記入ください。



お申し込みはこちらの
QRコードから

<https://forms.gle/dYuHn53fk7iS3AJ88>

不明点があれば naturam2024@gmail.comまでご連絡ください

パレット市民劇場（パレットくもじ9階）

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地1-1-1

ゆいレール【県庁前駅】より徒歩5分

バス停

【パレットくもじ前】

【県庁北口（上り）】

【琉銀本店前】

【琉銀本店前】下車

- パレットくもじ提携駐車場
- ①パレット地下2階駐車場
 - ②リウボウくもじパーキング
 - ③マルイト松尾パーキング
 - ④県民広場地下駐車場
 - ⑤【バイク専用】オナリ橋

